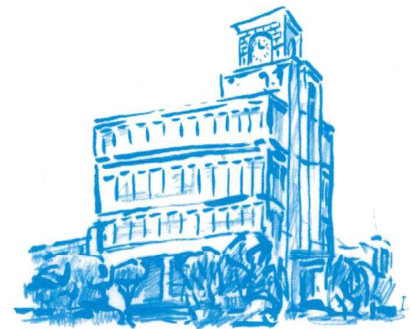


令和3年度は教育のICT元年

伊丹市立総合教育センター

所長 永嶺 香織

文部科学省は、平成23年度から3年間『学びのイノベーション事業』を実施し、研究校においては、教科指導を通して、1人1台のタブレットや電子黒板、デジタル教科書、デジタル教材、授業支援ソフト等を活用した実証研究が行われました。また、実証研究後には、児童生徒アンケート調査も実施しました。



アンケート調査によりますと、約8割の児童生徒が、「楽しく学習することができた」、「コンピュータを使った授業はわかりやすい」と答えていました。また、「コンピュータを使って発表したい」、「自分の考えや意見をわかりやすく伝えることができた」といったことは、年を重ねるごとに向上が見られました。

この実証研究は、現在整備しているICT環境と同様の環境で行われており、ICTの活用や子どもたちのICTに対する意識を把握するうえでとても参考になります。

また、平成31年度全国学力・学習状況調査においても、「授業でもっとコンピュータなどのICTを活用したいと思うか」の問いに対して、小学校では86.5%、中学校では78.4%の児童生徒が肯定的な回答をしています。

これらの調査結果から、ICTの活用は、子どもたちに学習に興味や関心を持たせ、主体的な学びに導く学習ツールであることがわかります。また、ICTを活用した授業に対する期待の高さも伺えます。

本市では、これまで全児童生徒が一斉に授業等でICTを活用できるよう、各教室に無線アクセスポイントを設置するなど「ネットワーク環境」の増強に努めてきましたが、ようやく今月末(2月末)でもってその整備が完了します。いよいよ、本格的なICTの活用が始まりますが、学習指導要領が求める「3つの資質・能力」をバランスよく育むことにつながらなくてはなりません。

私たちは、これまで紙媒体による「わかる・楽しい」授業づくりの研究に取り組んできましたが、これらの研究に加え、これからの時代を生きる子どもたちにとって必須となるICTを活用した「令和の日本型学校教育」といわれる個別最適な学びと協働的な学びを実現する研究をぜひ進めていただきたいと思います。

授業支援システム School Taktをもっと使いこなそう！

ICTの活用

新学習指導要領に基づき、「**資質・能力の三つの柱**」をバランスよく育成するため、子どもの実態や、各教科等の特質や学習過程を踏まえて、学習ツールの1つとしてICTを積極的に活用し、**主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につなげる。**

- 資質・能力の育成により効果的な場合
- 限られた学習時間を効率的に運用する

文部科学省H.Pより

先生方が使用している授業支援ソフト(スクールタクト)はICTを活用した授業改善に役立つソフトです。瞬時に各個人の考えを把握したり、プリント等の配布回収時間を短縮したり、またいつでも教材づくりができます。今回はその便利な機能について詳しくご紹介いたします。ぜひご活用ください。

個人学習

ループリック機能の利用

子ども達の学習到達状況を**記録する機能**で、配信と回収ができます。



ポートフォリオ機能の利用

これまでの学習を時系列で一覧表示し、子ども達が各自で**振り返る**ことができます。

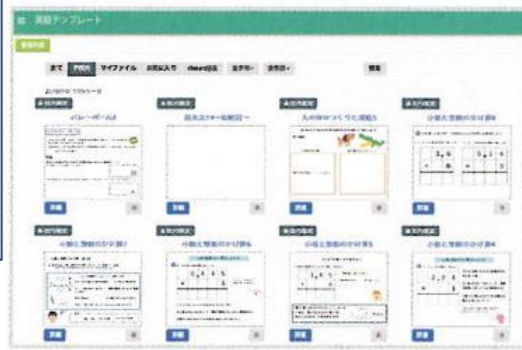


一斉学習

課題テンプレート利用

- これまでに作成したデータを**活用**できます。(PDF変換で可能です)
- 学年や教科に**応じた**テンプレートを使うことができます。
- 学校内グループで**共有**できます。

課題テンプレート



課題の配布

瞬時に課題等を**配布**できます。



チャット機能の利用

子ども達一人ひとりが質問やその回答について先生と**やりとり**ができます。

いいね・チャット機能



共有機能の利用

共有機能
全体の考えを共有したり、少数派の意見を漏らすことなく**拾い上げる**ことができます。

投票機能
2択や4択で投票**結果を可視化**できます。

ワードクラウド機能
子ども達の回答の中で使われたキーワードを**頻出度に応じて可視化**できます。

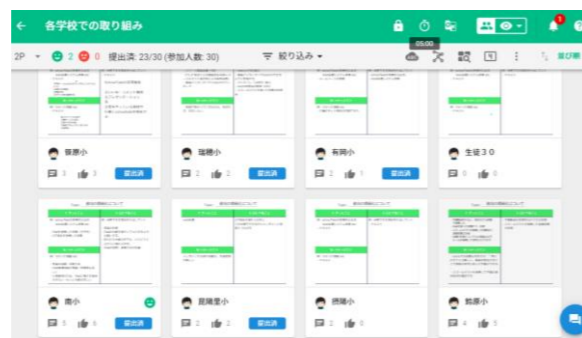
投票機能



ワードクラウド機能



リアルタイム回答一覧



協働学習・グループ学習

共同閲覧モード機能の利用



子ども達どうして他の友だちのノートを**みる**ことができます。

モード切替ボタン



共同編集モード機能の利用

協働学習機能



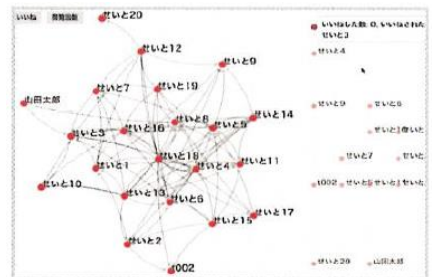
タブレット上で、班の意見をまとめたり、一つの作品をつくったり他の友だちのノートに**書き込んだり**することができます。



発言マップ機能の利用

子ども達どうしの回答や閲覧や、いいね、コメントを用いたやり取りを**把握**することができます。

発言マップ機能



- 授業支援システムSchoolTaktは校内グループで活用できます。
- Web会議システム等を活用することで、学校外の人とも**繋がる**ことができ、場所が離れている良さを生かした学習や、離れた場所にある**学習資源**を利用した学習活動が可能になります。

発行 伊丹市立総合教育センター
所在地 〒664-0898 伊丹市千僧1丁目1番
TEL 072-780-2480
FAX 072-780-2482
開館日 月・火・木・金 : 9:00~21:00
水・土 : 9:00~17:00
休館日 日曜・祝日、年末・年始
総合教育センターHP <http://www.itami.ed.jp/>

<教育相談>
電話 072-772-6171 (電話相談)
072-780-2484 (来所相談)
お子様に関する様々な悩みや課題、
問題等の相談に応じています。
(来所・電話相談)
月・火・木・金 : 9:00~21:00
水・土 : 9:00~17:00

こまったことがあったらすぐ相談

兵庫県教育委員会
ひょうごっ子SNS悩み相談
LINEを使って利用できます

